

1 方程式  $x^2 + bx + c = 0$  は実根をもち，方程式  $x^2 - |b|x - |c| = 0$  は正根をもつとする。はじめの方程式の根の絶対値の小さくない方を  $\alpha$ ，あとの方程式の正根を  $\beta$  とし， $|\alpha|$  と  $\beta$  の大小を調べよ。